

様式第2号（3関係）

処 分 基 準

令和3年3月1日作成

法 令 名 : 警備業法
根 拠 条 項 : 第8条
処 分 の 概 要 : 警備業の認定の取消し
原 権 者 (委 任 先) : 静岡県公安委員会
法 令 の 定 め : 警備業法第3条（警備業の要件）、第4条（認定）、第7条（認定証の有効期間の更新）
処 分 基 準 : 警備業法第8条各号に該当する場合、次のように帰責事由が無い場合又は悪性が極めて軽微な場合であって、速やかに是正、回復等を行うことができ、現に是正、回復等しようとしているとき等を除き、認定を取り消すこととする。 ・ 法人の責めに帰すことのできない事由により法人の役員が法第3条第1号から第7号までのいずれかに該当することとなった場合で、事実判明後、法人が速やかにその者の解任手続を進めているようなとき。
問 合 せ 先 : 静岡県警察本部生活保安課許認可係
備 考 :